

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和4年2月25日

事業所名: 放課後等デイサービス なのほな

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか		○			・配置基準は満たしていますが、より質の高いサービス提供を行うにはもう少し人員が必要です。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・毎日の打ち合わせの中で確認しています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				・事業所ホームページ上で公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・これまで第三者評価は受けておりませんでした。近々、受ける予定で調整しています。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				・令和3年度は外部講師を招いて研修を行いました。次年度も職員より希望があった内容を中心に計画していきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・日々、職員間で話・分析をしています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				・係を中心に職員で協議し、いろいろな意見を取り入れながら立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				・マンネリ化しないように気を付けています。社会経験が増える内容、ストレス発散できないように努めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・ニーズのあった早い時間の対応を実施。	・幅広いニーズに応えられるよう職員間で協議するとともに、子どもらへの配慮(関係性や環境)も十分に行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・打ち合わせ時に調整しています。	・受入れ後の子どもらの状態や天候、様々な要素を考慮しながら、組合せをしています。
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・朝礼後に確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・引継ぎ帳を活用しています。	・毎日ではありません。可能な限り、毎回当日中に振り返りができるようにしていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・誰が見てもわかる内容の記録に努めています。	・気づいたことや変化があった際は、打ち合わせ時に都度、話題にして情報の共有等に努めています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				・日々の観察、分析も含めて職員と協議し行っています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				・可能な限り、そのように努めています。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				・利用していただく子ども、そのご家族が困らないように綿密に学校とも情報共有、連絡調整できるように努めています。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		・これまで受け入れた実績はありませんが、ニーズがあった際には法人内の医療的ケア対応の事業所をご案内いたします。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				・卒業後の生活において、ご本人さんや移行先が困り感を感じないように情報提供を行うように努めています。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		・必要性を感じ、その機会を設けようと思いましたが実施にまで至っていない状況です。」
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				・連絡帳や受け入れ・送り出し時を中心によく話をして共通理解を持てるようにしています。
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				・適宜、応じております。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・参加してよかったと思える講話、研修を計画しています。	・家族のつどいを年2回実施しておりますが、今年度はコロナ感染状況により、中止いたしました。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				・今年度、苦情はありませんでしたが苦情があった際には迅速かつ適切な対応ができる体制は整えております。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				・月1回なのはな便りという形で写真を中心にした活動報告を行っています。
	35 個人情報に十分注意しているか	○				・取り扱いには十分に気を付けています。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			・現時点で十分とは言い難いです。どのような形で地域と密接していけるか検討していきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				・各種マニュアルは整備されていますが保護者への周知は十分とは言えません。掲示だけでなく、周知できる機会をもけられるようにします。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				・併設している障害児入所が訓練する際に避難訓練を実施しています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・事業所内に委員会を設置し、研修を開催しています。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				・今のところ、身体拘束を行わなければならない状況や状態の子どもはいませんが、特にその中で可能性がある方のご家族には説明しご理解をいただいております。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				・ご家族から頂いた情報等を基に適切な対応に努めています。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・事業所内に委員会を設置し全体会で	・日頃より、ひやりはつとを積極的に挙げるようし、危機感や予測する力を養えるように努めています。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)